

みどり市人口の令和7年社会増減数(速報値)がプラスへ

みどり市こども未来基金を活用したこども施策の効果検証のため、令和7年1月から8月までの社会増減数(転入者数-転出者数)を集計しましたので速報値としてお知らせします。

(詳細は別紙参照)

■社会増減数の推移

令和7年の1月から8月までの社会増減数は+107人(前年比199人の増)となり、過去5年間の同期間の社会増減数と比較し、プラスに転じています。

■年齢区分ごとの社会増減数の推移

過去5年間の年齢区分ごとの社会増減数を比較すると、未就学児(0～5歳)、小学生(6～11歳)及び大人(30～39歳)でプラスとなっており、大人(22～29歳)もマイナスが縮小しているため、令和4年度の笠懸西小学校開校や令和7年度のこども未来基金を活用したこども施策の展開が、子育て世帯への転入促進や転出抑制に繋がっていると考えられます。

＜令和7年度に実施したこども施策の一例＞

・保育料・給食費の無償化

子育て世帯の経済的負担を軽減することを目的として、「第1子から」「保護者の所得制限なし」で保育所等に通う子どもたちの保育料・給食費の無償化を実施。

・小中学校体育館へエアコン設置

近年の猛暑等による異常気象の影響から、児童生徒の熱中症対策や体育授業、式典等の学校運営の効率化及び指定避難所としての機能向上を目的として、市内小中学校の体育館にエアコンを設置。

問い合わせ

みどり市 保健福祉部こども未来戦略局 こども課

TEL 0277-76-0995

Email kodomo@city.midori.gunma.jp

